

農作業安全のポスターを募集します！

○テーマ『徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策』

農業機械の転倒・転落防止に向けて、シートベルトの着用、安全キャブ・安全フレームの使用、ヘルメットの装着等の被害軽減対策のほか、危険個所のう回、カーブ区間の徐行等により転落・転倒を未然に防ぐことが重要です。

本コンテストでは、農業機械の転落・転倒の被害軽減対策、未然防止の観点からシートベルトの着用、幅員狭小区間のう回、カーブ区間の徐行など農業者の安全意識が高まるポスターを募集します！

なお、デザインについては、ポスターを目にした農業者等が「農作業安全に改めてしっかり取り組もう」と感じるだけでなく、家族や他の農業者にも注意を促したくなるような、具体的なポスターデザイン（未公表でオリジナルのものに限る。）とします。

- ☆ 募集対象 絵画・イラスト・CG・写真などの平面作品
- ☆ 作品サイズ A4又はA3サイズ・タテ（印刷はA2サイズになります）
- ☆ 応募期間 令和5年4月27日（木）～6月27日（火）

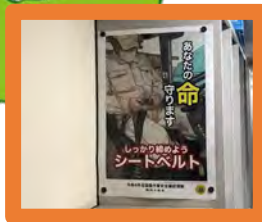
農林水産大臣賞受賞作品は、農作業安全確認運動のポスターとして採用され、全国の自治体や関係機関に配布・掲示されています。



令和4年農林水産大臣賞
受賞作品



← ポスターを掲示版や
カウンターに掲示
（北海道、石川県の事例）



応募方法

応募される方は、応募作品とともに別紙の応募用紙に必要事項を記入し、応募用紙を作品の裏に貼り付けて、下記応募先住所へお送りいただくか、電子データを下記アドレスまでお送り下さい（7MBを超える場合、CD-R等の電子媒体で郵送願います）。

応募先住所

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農産局技術普及課内 ポスターデザインコンテスト事務局担当 宛て

応募先アドレス poster@maff.go.jp

令和4年度入賞作品



農林水産大臣賞



農産局長賞



日本農業新聞賞



農作業死亡事故の発生状況

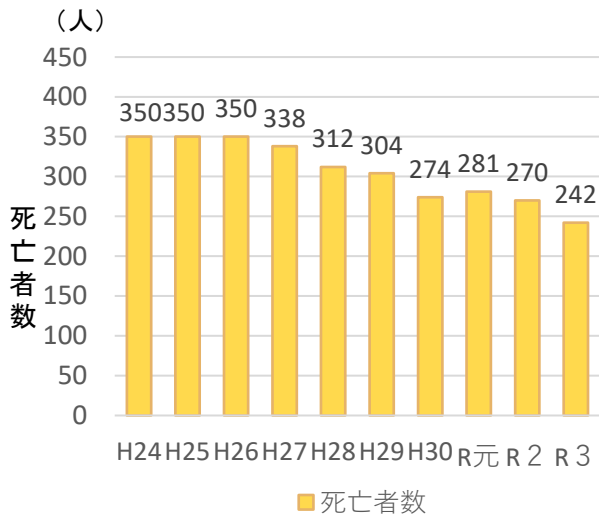
農作業死亡事故は、近年、年間300人前後で発生し続けています。

そのうち、**農業機械による事故が約7割、80歳以上の高齢者による事故が約4割を占める**などの傾向がみられます。

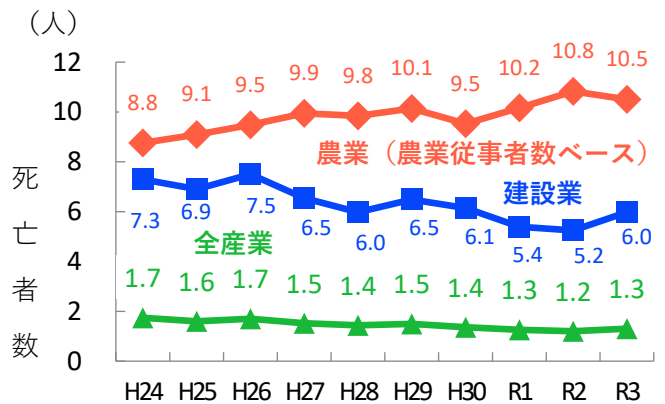
農作業事故の中でも、**乗用型トラクターの転落・転倒による死亡事故が最も多い**ことから、**死亡事故を大幅に低減できるシートベルトの装着徹底の推進**に取り組んでいます。

農作業死亡事故の発生状況

農作業事故死亡者数の推移



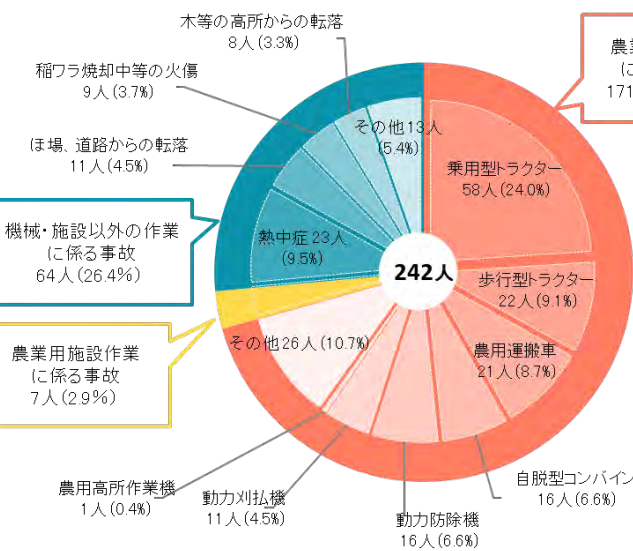
就業者10万人当たり死亡事故者数の推移



死亡者数 農業：農作業死亡事故調査（農水省）
 他産業：死亡災害報告（厚労省）
 就業者 農業：農林業センサス、農業構造動態調査（農水省）
 他産業：労働力調査（総務省）
 （注）就業者10万人当たり死亡事故者数の算出において就業者として使用していた農業就業人口の調査が令和元年で終了したため、令和2年から農業従事者数を使用して算出。

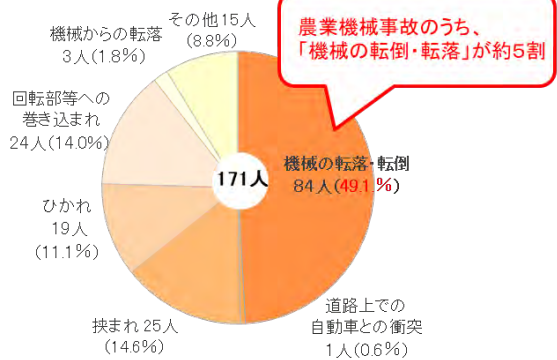
要因別の死亡事故発生状況（令和3年）

要因別の死亡事故発生状況（令和3年）



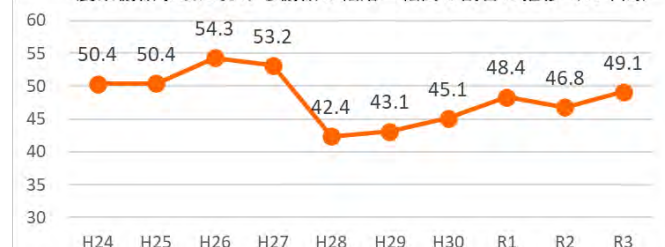
農作業死亡事故調査（農水省）

農業機械事故による死亡の要因（令和3年）



農業機械事故のうち、「機械の転倒・転落」が約5割

農業機械事故における機械の転落・転倒の割合の推移（10年間）



乗用型トラクターの転落・転倒対策を呼び掛けるポスターデザインのご応募をお待ちしています！

令和5年農作業安全確認運動について

重点推進テーマ

『徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策』

農業機械作業による死亡事故が多発している状態が継続しており、特に乗用型トラクターの転落・転倒による死亡事故が多くを占めていることから、転落・転倒を未然に防ぐための危険個所の確認や回避、改善、路肩の補強等を推進しています。

主な取組

重点推進テーマに基づいた活動

① 農業者への声かけ運動

農業者を取り巻く地域の方々が、農業者の集まる講習会、座談会、イベントのみならず日常的な業務活動等においても、農業者に対して、乗用型トラクター運転時のシートベルト装着を呼びかける。



令和5年農作業安全ステッカーによるシートベルト装着等呼びかけ

② 研修を通じたシートベルト装着効果等の理解増進

農業者を対象とした「農作業安全に関する研修」の開催を推進するとともに、この中で農業者に対して乗用型トラクター運転時のシートベルト装着の効果等について周知を徹底する。



シートベルトと安全フレームの併用啓発

その他の継続的に推進する取組

① 都道府県・地域単位の推進体制の強化

② 農作業事故情報の収集・分析

③ 公道走行時の法令遵守

④ 「農林水産業・食品産業の作業安全のための規範」やGAPの周知・実践

⑤ 労災保険特別加入の促進



トラクターへの安全フレーム等の装備

参考となる資料（ホームページ）のご紹介

ポスターを作成する際の参考にしてみてください。

- 「農作業安全対策」のページ（農林水産省）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

- 農作業安全のための指針（農林水産省）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/index-51.pdf

【農作業安全のための指針参考資料】 個別農業機械別留意事項

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/index-49.pdf

- 全国農作業安全確認運動（農林水産省）

令和4年：

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

令和3年以前：

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/undo.html

- 農作業安全の啓発資料

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/siryu.html

- 作業機付きトラクターの公道走行について（農林水産省）

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/kodosoko.html

- 農作業安全情報センター（（国研）農研機構革新工学センター）

<https://www.naro.affrc.go.jp/org/brain/anzenweb/index.html>

都道府県、市町村、農業関係団体、農業機械メーカー等でも農作業の安全のための取組を行っています。